

道

2019年4月1日
(第42号)



小田川

右目の白内障手術を受けた。前方が良く見えず車の運転が怖くなっていった。夜間、特に雨の夜は余程のことがない限り運転を控えた。▼手術後、右目視力は眼鏡なしで一・五に戻った。景色が変わった。はつきりくつきり見える。(顔の皺も)。真備の星空が綺麗なことが分かったのも嬉しい。いつしか空を見上げることが忘れていた。▼左目は大丈夫、手術するにしても何年か先ぐらいに思っていた。でも、この左も霞んで見えていたのだ。よく見えるようになった右と比べてそれが分かる。▼僕は何を見てきたのだろうか。見ているようで見えていない。あるいは、見えてはいるけど見ていなかった。▼ところで、『星の王子さま』のなかでキツネが王子さまにこう告げる。「心で見なくちゃ、ものごとはよく見えないってことさ。かんじんなことは、目に見えないんだよ」。▼「心」で見るとその「心」はどう育まれるのだろうか。哲学者の鷺田清一さんは「他者に大事にされること」と言う。「ここ」は「自分を大事にしてくれる他者から贈られるもの」なのだ。ここに敢えてへケアを持ち出すなら、これぞへケアの原点の一つと言えそうだ。▼それはそれとして、今度は、左目の手術を受けることになる。

〒710-1301

岡山県倉敷市真備町箭田 5188

TEL. 090-5366-1497

MAIL michi-care@outlook.jp

H.P. <https://michi-care.jimdo.com/>

林道也



遠田 椋の木